

京都府庁屋上緑化の概要

屋上緑化は地球温暖化対策のひとつとして、
ヒートアイランド現象の緩和や都市環境の改善に効果があります。
広く府民の皆さんに知っていただけるような先導的モデルとして府庁第2号館の屋上を緑化しました。

緑化面積	約600㎡
全体のデザイン	府民参画エリアのある芝生広場
エリア	芝生広場エリア } 北山の景観を活かした芝生と植栽のエリア 植栽エリア } 壁面緑化エリア.....中央棟屋の東面の壁面緑化 府民参画エリア.....ボランティアグループのエリア 植栽試験エリア.....京都府農業総合研究所
植栽	中・低木 イロハモミジ・ヤブツバキ・キンモクセイ・アセビ・ドウダンツツジ ムラサキシキブ・キリシマツツジ・オオムラサキツツジ・ナツツタ・キツタ 11種 275本 「郷土苗」を積極的に取り入れて植栽しています。 芝生 コウライシバ

植栽の紹介



イロハモミジ



キンモクセイ



ムラサキシキブ



キツタ

府民参画エリアのシダレザクラ

このシダレザクラは
昭和58年4月に京都府林業試験場夜久野分場(京都府緑化センター)が設置された際、アプローチに植栽された枝垂れ桜の接ぎ木の苗です。これは、京都府の花として指定されている「枝垂れ桜」のなかでも色鮮やかで、花の開花期が長い「八重紅枝垂れ桜」です。



「郷土苗」とは:京都府域に自生する樹種で、地元で生産された樹木のこと。京都府では環境に配慮した「環」の公共事業のひとつとして、郷土苗の活用を進めています。
問い合わせ先:京都府緑化センター TEL.0773-38-0066